

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-533636(P2004-533636A)

【公表日】平成16年11月4日(2004.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2004-043

【出願番号】特願2002-579884(P2002-579884)

【国際特許分類第7版】

G 03 B 21/62

G 03 B 21/00

G 03 B 21/14

H 04 N 5/74

【F I】

G 03 B 21/62

D

G 03 B 21/00

Z

G 03 B 21/14

C

H 04 N 5/74

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月11日(2005.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

視聴者に情報を表示する方法であつて、

画像を提示できるプロジェクタを提供するステップと、

プロジェクタからの光を受光する裏面と、裏面と反対側の表示面と、プロジェクタによってスクリーンに画像が投射されていない時は周辺が明るい条件下でスクリーンを実質的に不透明とする光吸收層と、を有する可撓性スクリーンを提供するステップと、

剥離可能な接着剤を提供するステップと、

視聴可能な位置にある実質的に透明の表面を選択するステップと、

前記スクリーンを前記実質的に透明な表面上に前記剥離可能な接着剤を用いて接着するステップと、

前記プロジェクタから前記スクリーンの裏面に画像を投射して視聴者に情報を提供するステップと、を含む方法。

【請求項2】

視聴者に情報を表示する方法であつて、

画像を提示できるプロジェクタを提供するステップと、

前記プロジェクタからの光を受光する裏面と前記裏面と反対側の表示面と、を有する非立体画像用可撓性スクリーンを提供するステップと、

剥離可能な接着剤を提供するステップと、

視聴可能な位置にある実質的に透明な表面を選択するステップと、

前記スクリーンを前記実質的に透明な表面上に前記剥離可能な接着剤を用いて接着するステップと、

前記プロジェクタから前記スクリーンの裏面に画像を投射して視聴者に情報を提供するステップと、を含む方法。

【請求項 3】

視聴者に情報を表示する方法であって、
画像を提示できるプロジェクタを提供するステップと、
前記プロジェクタからの光を受光する裏面と、前記裏面と反対側の表示面と、を有する可撓性スクリーンを提供するステップと、
粘着材料を提供するステップと、
視聴可能な位置にある実質的に透明な表面を選択するステップと、
前記スクリーンを前記実質的に透明な表面に、前記粘着材料を用いて剥離可能に取り付けるステップと、
前記プロジェクタから前記スクリーンの裏面に画像を投射して視聴者に情報を提供するステップと、を含む方法。

【請求項 4】

視聴者に情報を表示する方法であって、
画像を提示できるプロジェクタを提供するステップと、
前記プロジェクタからの光を受光する裏面と、前記裏面と反対側の表示面と、プロジェクタによってスクリーンに画像が投射されていない時は周辺が明るい条件下でスクリーンを実質的に不透明とする光吸收層と、を有する可撓性スクリーンを提供するステップと、
機械的固定手段を提供するステップと、
視聴可能な位置にある実質的に透明な表面を選択するステップと、
前記機械的固定手段を用いて前記スクリーンを前記実質的に透明な表面と着脱可能に結合するステップと、
前記プロジェクタから前記スクリーンの裏面に画像を投射して視聴者に情報を提供するステップと、を含む方法。

【請求項 5】

視聴者に情報を提供するプロジェクタを有する光学システムにおいて使用される投影スクリーンであって、
可撓性光透過基板と、
前記光透過基板と結合されて、プロジェクタからスクリーンに光が投射されていない時は、周辺が明るい条件下でスクリーンが実質的に暗く見えるように周辺光除去率を制御する光吸收手段と、
前記スクリーンと結合されて、視聴者が実質的に透明な表面を通してスクリーンを見る事ができるようにスクリーンを前記実質的に透明の表面と結合される位置に剥離可能に接着する剥離可能な接着剤と、を含む投影スクリーン。

【請求項 6】

視聴者に情報を提供するプロジェクタを有する光学システムにおいて使用される投影スクリーンであって、
可撓性光透過基板と、
前記光透過基板と結合されて、プロジェクタからスクリーンに光が投射されていない時は、スクリーンが実質的に暗く見えるように周辺光除去率を制御する光吸收手段と、
前記スクリーンと結合されて、視聴者が実質的に透明な表面を通してスクリーンを見る事ができるようにスクリーンを前記実質的に透明の表面と結合される位置に剥離可能に取り付ける粘着材料と、を含む投影スクリーン。

【請求項 7】

視聴者に情報を提供するプロジェクタを有する光学システムにおいて使用される投影スクリーンであって、
複数のガラスピーツと、
可撓性光透過基板と、
前記光透過基板と結合されて、プロジェクタからスクリーンに光が投射されていない時は、スクリーンが実質的に暗く見えるように周辺光除去率を制御する光吸收手段と、
前記スクリーンと結合されて、視聴者が実質的に透明な表面を通してスクリーンを見る

ことができるようスクリーンを前記実質的に透明の表面と結合される位置に着脱可能に取り付ける機械的固定手段と、を含む投影スクリーン。